

深川東京

fukagawa tokyo modankan news

モダン館だより

懐かしい給食の味！ キッチン松ぼっくり

8月8日(木) 11:45～14:00

中華風スパゲッティ

なすのあんかけ

フルーツシャーベット



850円

揚げパンは1個50円

写真はイメージです

※11:15から整理券を配布します
 ※完売次第、閉店いたします ※ご予約はできません
 ※メニューを一部変更する場合があります

8月のカレンダー

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5 休館日	6 おきがる講座	7	8 キッチン 松ぼっくり 営業日	9	10	11
12 	13 休館日	14	15	16	17	18
19 休館日	20	21	22	23	24	25
26 休館日	27 嘶+話	28	29	30 おきがる講座	31 圓橘の会	

お客様へのお願い ・体調がすぐれない方は、ご遠慮ください ・手洗いと手指消毒にご協力をお願いいたします
 ・催し物にご参加されるお客様には、氏名・連絡先等を確認させていただく場合がございます

8月の催し

主催 **おきがる講座** 江東区の歴史を学ぶ講座です

8月6日(火) 14:00～15:30 「明治江東人物伝⑪明治江東人物伝(完)」**再**

2019年3月と同内容

※7月25日(木) 10時から電話で受付予約

8月30日(金) 14:00～15:30 シリーズそのとき栄一は⑤
「明治16-17年の動向～官有物の払い下げと栄一の関わり」

※8月15日(木) 10時から電話で受付予約

受講料：各500円 定員：各回50名(要予約) 講師：龍澤潤(深川東京モダン館)



共催

噺 + 話 8月27日(火) 14:00～ (開場13:30)



林家あんこ「青菜」

+ 龍澤潤「演題にちなんだ話」



予約・当日 1,500円

定員 20名

※8月6日(火) 10時から受付開始

共催

圓橘の会 8月31日(土) 15:00～ (開場14:30)



三遊亭圓橘・萬丸

圓朝作怪談・牡丹燈籠「お札はがし」

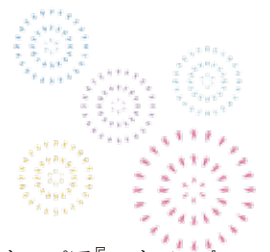
”眼前の恐怖も想像力の生みなす恐怖ほど恐ろしくはない” シェイクスピア『マクベス』

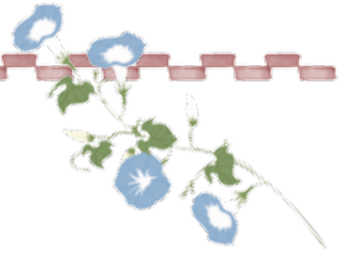
廓噺「居残り佐平次」

”家にじっとしている若者は野暮な知恵しかもてない”シェイクスピア『ヴェローナの二紳士』

予約・当日 3,000円 定員 50名

※8月6日(火) 10時から受付開始





とっても楽しく歴史が学べる

江東歴史資料館三兄弟 + モダン館のご紹介

江戸の風情や下町情緒が残る江東区に「江戸時代の生活、文化、交通、経済や産業の発達について」楽しく学ぶことができる歴史資料館三兄弟、そして登録有形文化財でモダン館と呼ばれる観光案内所があることをご紹介します。歴史資料館の内容や水準は全国的なレベルにあると言っても過言ではなく、そんな貴重な施設が江東区に在ることを、世の中より多くの人々に識っていただき、足を運んでもらいたいと願っています。夏休みの課題学習や大学の卒論の課題収集にも最適な場所です。

【深川江戸資料館 最寄駅：清澄白河】江戸時代（天保年間）にタイムスリップ、隅田川左岸、深川佐賀町の当時の町並みをほぼ実物大で再現、当時の一日、四季及び天気の違いが館内照明や音響で状況演出されており、季節に応じた年中行事の演出も行われています。展示空間に入って生活用具や展示物に触れられるとても楽しい場所。展示サンプルも本物に迫る完成度の高さ。ある意味、長期休館中の江戸東京博物館の深川特別版であり、もちろん規模や物量ではかなわないものの、開館はこちらが7年先輩、スタッフの細やかで配慮ある演出や濃い内容と雰囲気では決して勝るとも劣らないと自負しております。

【中川船番所資料館 最寄駅：東大島】江戸時代に設置されていた中川船番所の建物を立体的に再現し、小名木川の開削による江戸と行徳・奥川筋（関東・東北地方南部を含む地域の水系の総称）との河川舟運ルートを紹介、そして小さな島々から干拓によって東京湾に広がって行った深川・江東区の成り立ちの歴史に関する資料を広く展示、江戸の町が開かれた頃からの河川舟運の歴史を体系的に楽しく学べる場所は他にありません。

【芭蕉記念館 最寄駅：森下】江戸時代に活躍し、世界的にも著名な「俳聖」松尾芭蕉の資料館です。芭蕉の研究者で収集家として知られた真鍋儀十氏の膨大なコレクションが寄贈收藏されています。深川は芭蕉が生活の拠点とし、蕉風俳諧を確立した特別な場所とされています。芭蕉も吹かれたであろう隅田川の川面をふく風に吹かれ、豊富な収蔵資料をのんびり眺めていれば、しばしの間、芭蕉が暮らしていたという臨場感に浸ることができる素敵な場所です。

【深川東京モダン館 最寄駅：門前仲町】江東区の観光・文化の拠点（案内所）であり、今なお現役、レトロでモダンな建物として評判です。実はこの建物は昭和7年（1932）に東京市設16番目の公衆食堂として開店した「旧東京市深川食堂」を改装した建物。関東大震災からの復興建築物であり、その後の戦禍も乗り越えた貴重な建築物として国登録有形文化財に登録されています。館内では百円でかなり美味しい本格コーヒーの提供、水分補給、トイレ休憩やおむつ交換もOK、まち歩きの情報収集にも最適です。お気軽にお立ち寄りください。



（文と写真 江東区文化観光ガイド 白鳥 政雄）

深川東京モダン館では江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っています。※諸事情によりガイド不在の場合もあります。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室 (20㎡)

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース (80㎡)

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

ガイドブック・お土産品

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『江東区の文化財』各地域
- ・江東区観光キャラクター
コトミちゃんグッズ各種
(タオルハンカチ ステンレスボトル等)
- ・江東区の名所を描いた絵はがき
- ・もくレース
- ・深川めしの素
- ・ちくま味噌 甘酒
- ・味噌ラーメン
- ・ゲイシャコーヒー
- ・Tシャツ
- ・キーホルダー 等

KOTO旅めぐり2024
発売中!!



KOTO旅めぐり
2024
1セット
1,000円(税込)

百圓珈琲

1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております。日替わりホットコーヒー（「小樽」または「雅」）、「モダン館ブレンド」（しっかり・すっきり）そして季節限定の「冷やし」をご用意しております。まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。



開館時間 10:00-18:00

※4月から開館時間をすべて10:00-18:00に変更しました

休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります）

「深川東京モダン館だより」第134号(2024年7月18日)
発行 (一社)江東区観光協会 深川東京モダン館
〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15
TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632
Mail info@fukagawatokyo.com
ホームページ www.fukagawatokyo.com

